



街路樹花植えを実施

5月29日(日)に午前8時から花植えを行いました。

あいにく小雨が降る中、13人の有志によりピンクと薄紫のペチュニアを手際よく植えていきました。

今年は昨年のように30度を超える日が少ないため、花々も順調に育つており可憐な姿を道行く人々に見せていました。
5月22日(日)の床作りと2週に渡り作業に携わって頂いた皆様大変お疲れ様でした。



パークゴルフ大会を開催

来る6月17日(金)に3年振りの開催となるパークゴルフ大会を北郷公園瑞穂コースで開催しました。

当日は朝から曇天のなか何とか降雨にならず、各自マスク等のコロナ感染対策をしながら久々のプレーを楽しんだようでした。

終了後には男女の優勝や各賞・参加賞を受け取り帰途につきました。



四丁目サロンを開催

5月に引き続き6月26日(日)午前11時より北郷会館2階ホールで「四丁目サロン」を開催しました。20名近くの方が参加し岡春夫さんの挨拶で始まり、最初に紹介ビデオの中で、参加者の出身地の風景を写し出し懐かしんで頂きました。



北郷長寿会の活動を紹介

北郷長寿会は第7町内会の岡春夫さんを会長に毎月第1・第3月曜日13時からの例会を始め、交通安全街頭啓発や街路樹花壇草取り奉仕、パークゴルフなどの行事を通じ精力的に活動を行っています。

コロナ感染予防対策をして「新しい生活様式」を実践して活動を楽しもうと、例会でも「人との距離をとり・マスク着用・手洗い、手指の消毒・こまめに換気」などを行いながら、ラジオ体操・脳トレーニングクイズ・カラオケや各種ゲームを楽しんでいます。

また例会の中では特殊詐欺の事例を通し被害に遭わないための啓発を行っており、参加者が健康で明るい生活を過ごせるよう気配りもされています。

歩く事が少なくなってきた方は是非一度長寿会の見学をお薦めします。

令和4年8月
発行人 細谷 隆
編集人 田中 啓一

夏休み子供ラジオ体操を開催



今年も7月26日～8月10日の間で、産直駐車場をお借りして「夏休みラジオ体操」を開催しました。コロナ禍の中でも広々とした駐車場で早朝6時半からの開催に、小学生以下の児童も親御さんと一緒に延べ90名近い総数の皆さんが参加しました。今年は幸い9日まで雨天に遭わずに来ましたが、最終日は朝から小雨が振り出し、参加賞の景品を渡して終了となりました。

その日にあいにく来られなかつた子どもさんには、後日役員より参加賞をお渡ししました。

今年は幸い9日まで雨天に遭わずに来ましたが、最終日は朝から小雨が振り出し、参加賞の景品を渡して終了となりました。

3年振りの子ども夏祭りを開催



人の流れが一方通行になれるよう工夫しました。

現在のオミクロン株は飛沫感染に要注意で、人の流れが滞らないように受付から退場まで一方通行にして滞留しないよう①「くじ引き」②「防犯ホイッスルを渡し」③「ヨーヨー」を全員に渡す事になりました。また予定していた防災訓練や食品販売なども取りやめ、最初に手指の消毒をして頂きながら無事開催する事が出来ました。

今回の事例を通じコロナ禍においても創意工夫をしながら町内活動の実施を進めて行きたいと考えています。

去る7月31日（日）午前11時半より3年振りとなる子ども夏祭りを縮小開催する事が出来ました。今年は当初コロナ感染も縮小するのではとの予測で行事予定を組んでいましたが、夏に近くなるに従つて北海道も拡大の傾向が高まって来たため、中止にするか開催規模を縮小して進めるか、綿谷町内会長始め役員の意見を検討した結果、縮小しての開催が決定しました。

現在のオミクロン株は飛沫感染に要注意で、人の流れが滞らないように受付から退場まで一方通行にして滞留しないよう①「くじ引き」②「防犯ホイッスルを渡し」③「ヨーヨー」を全員に渡す事になりました。

最初に手指の消毒をして頂きながら無事開催する事が出来ました。

俳句教室を見学



夜間防犯パトロールを実施

今年も夏休み期間の防犯活動として8月7日、10日、17日、19日の4日間夜間防犯パトロールを行いました。午後8時に産直駐車場に集合し、町内を二手に分けて犯罪防止はもとより火バサミを持つて道路のゴミ回収、街路灯の点検も兼ねて廻りました。結果街頭が少し暗い所が数ヶ所あったので今後防犯対策として検討して参ります。

季語を含む五七五の17音で表現する俳句。テレビの番組「プレバト」でも近年クローズアップされ、古き日本の伝統が今も老若男女に関わらず人気があります。このよう普段の生活の中でふと立ち止まり、周りの情景を観察しながら「言葉を探取し、日々を俳句に読む」。この短い俳句に人生の一瞬の出来事を凝縮して表現しながら残していくのは素晴らしい事と思われます。

そんな俳句を始めてみたい方は町内に俳句教室がありますので見学されてみてはどうでしょうか。

毎月第2月曜日13時より北

郷会館で第7町内会の高澤光雄さんが講師となり、前月に出された「お題」を翌月までに二首を考え提出、参加者全員で気に入った句を選び、講師の指導を基に更に添削してより良い句に作り上げる。

という流れで皆さんかなり上達されているようです。

季語を含む五七五の17音で表現する俳句。テレビの番組「プレバト」でも近年クローズアップされ、古き日本の伝統が今も老若男女に関わらず人気があります。このよう普段の生活の中でふと立ち止まり、周りの情景を観察しながら「言葉を探取し、日々を俳句に読む」。この短い俳句に人生の一瞬の出来事を凝縮して表現しながら残していくのは素晴らしい事と思われます。

季語を含む五七五の17音で表現する俳句。テレビの番組「プレバト」でも近年クローズアップされ、古き日本の伝統が今も老若男女に関わらず人気があります。このよう普段の生活の中でふと立ち止まり、周りの情景を観察しながら「言葉を探取し、日々を俳句に読む」。この短い俳句に人生の一瞬の出来事を凝縮して表現しながら残していくのは素晴らしい事と思われます。